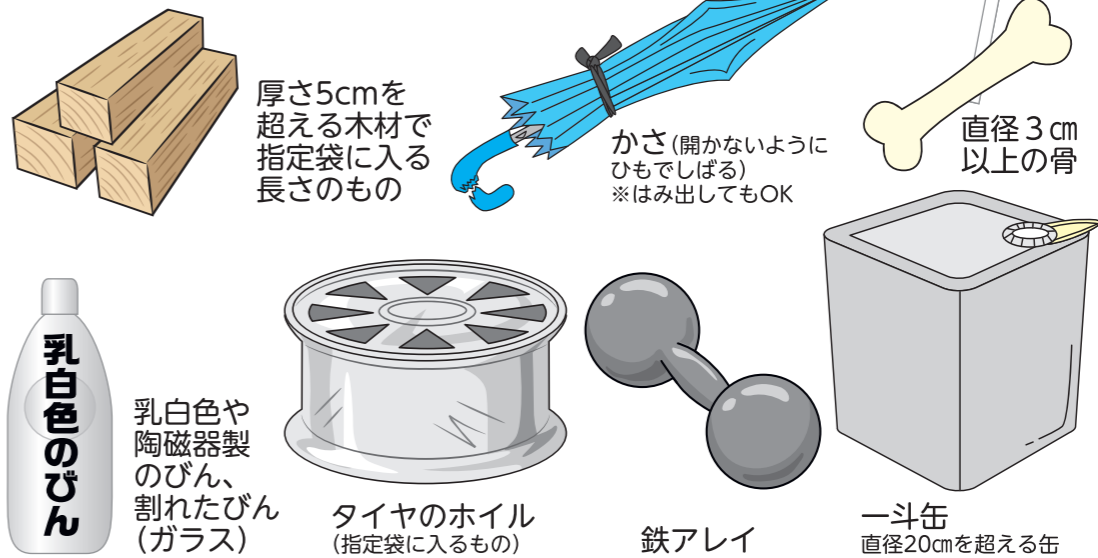


金属類、小型の家電製品、陶器類、白熱電球、ガラス類、びんのふた、汚れた缶やびん、一斗缶、ペットの砂、厚さ5cmを超える木材などが「燃やせないごみ」となります。

主な品目



これらのものも燃やせないごみです



これらのものは燃やせないごみではありません。



- ボタン電池・充電式電池..... 特定品目または販売店へ
- がれき、レンガ、ブロック類 (破れにくい肥料用などの大きさの袋に入れてください。)..... 粗大ごみ
- 電池 ●水銀体温計・水銀血圧計 ●ライター・ガス缶・スプレー缶 ●蛍光管 特定品目

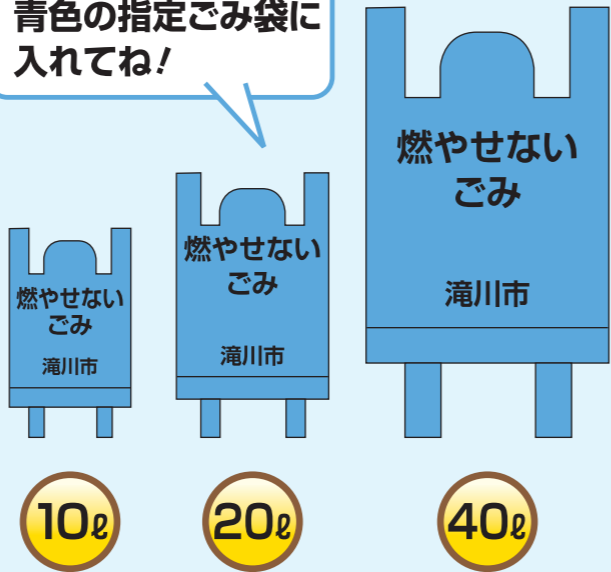
Q 燃やせないごみはどうなっていくのですか?

A 燃やせないごみは、粗大ごみと同じく破砕機にかけてバラバラに砕きます。その後、金属類を資源回収してから燃やせるごみを取り出し、最後に分別不能なものだけを埋立します。分別することにより埋立て量をとても減らすことができます。

注意点

- ▶割れたガラスや刃物などの危険物は、新聞紙などにくるんで、危険のないように出してください。
- ▶かさは、袋からはみだしてもOKです。
- ▶園芸用の土・ペットの砂などは、袋を持ち上げた時に破れない重さにしてください。(紙製のペットの砂は燃やせるごみです。)

燃やせないごみは青色の指定ごみ袋に入れてね!



指定ごみ袋以外で出されたものは収集しませんのでご注意ください。

- 「ごみ収集カレンダー」で収集日を確認し、朝8時までに出してください。
- 黒い袋や段ボールに入れて出されたものは収集しません。
- 収集できるのは指定ごみ袋にきちんと収め、持ち手部分をしばっている場合です。
- 指定袋を使用しても事業所から出されたものは収集しません。